

陽炎2型設定方法

■基本プログラムモード

トリガー引きながらバッテリー接続

↓

セルフテスト(ブザー1回)

↓

基本プログラムモードへ移行(長いブザー1回)

	選択時のブザー回数		モード		モード決定		設定	設定終了
	Ver.3	Ver.2他						
トリガー入力でモード選択 ①～④をループ	1	1	初期化モード	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	初期化(出荷時の状態になります。)	トリガー入力 選択したまま長引き 長いブザー1回
	2	×	セクタータイプ選択 Ver.3用のみ設定できます。	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	電動ガンのセクタータイプの選択 ①AK系、ガリル(ブザー1回) ②HK G36、HK MP5K、SIG SG系(ブザー2回)	
	3	2	リボセーフティ設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	リボセーフティのバッテリー電圧の使用限界時にモーターの強制停止の設定 ①停止する(ブザー1回) ②停止しない(ブザー2回)	
	4	3	オートオフ設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	設定した時間内でカットオフが未検出の場合、モーターを強制停止します。 ①0.75秒(ブザー1回) ②0.5秒(ブザー2回) ③0.25秒(ブザー3回) ④0.125秒(ブザー4回)	
	5	4	ハイサイクル対応設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	電動ガンのサイクルモード選択 ①ノーマルモード(ブザー1回) ②ハイサイクルモード(ブザー2回) ブロッコ設定ですぐオーバーランしてしまうようなハイサイクルカスタムのモードです。	
	6	5	トリガー感度設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー感度はレベルが上がると感度が上がります。 ①レベル1(ブザー1回) ②レベル2(ブザー2回) ③レベル3(ブザー3回) ④レベル4(ブザー4回) ⑤レベル5(ブザー5回)	

↓

設定終了したらスタンバイ状態へ移行

基本プログラムモードでの出荷時及び初期化状態の設定は以下のとおりです。

セクタータイプ設定(Ver.3)	AK系、ガリル
リボセーフティ設定	停止する
オートオフ設定	0.75秒
ハイサイクル対応設定	ノーマルモード
トリガー感度	レベル1

■プログラムモード

バッテリー接続

↓
セルフテスト(ブザー1回)

↓
セミオートで1ショット後トリガーを離さず長引き

↓
プログラムモードへ移行(ブザー2回)

		モード	モード決定	設定		設定完了
トリガー入力でモード選択 ①～⑤をループ	→	①バースト設定20段階(ブザー1回) セレクターがフル時でトリガーを引いている間の連射数です。	→ トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力(フルモード)	連射数を1発減らす(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)フルオート設定	トリガー入力 設定したまま長引き ブザー2回
		トリガー入力(セミモード)		連射数を1発増やす(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)		
		②サイクル設定20段階(ブザー2回) ※1ショット後の停止時間を設定します。	→ トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力(フルモード)	1ショット後の停止時間減らす(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)	
		トリガー入力(セミモード)		1ショット後の停止時間増やす(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)		
		③プリコック設定15段階(ブザー3回) カットオフ検出後のモーター停止までの時間を設定します。	→ トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力(フルモード)	カットオフ後の停止時間減らす(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)	
トリガー入力(セミモード)	カットオフ後の停止時間増やす(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)					
④ブレーキ設定5段階(ブザー4回) ブレーキレベル:OFF、最弱、弱、中、強	→ トリガー入力 選択したまま長引き	トリガー入力(フルモード)	ブレーキを1段弱める(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)ブレーキオフ			
トリガー入力(セミモード)		ブレーキを1段強める(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)				
⑤ピストン解放(ブザー5回)	→ トリガー入力 選択したまま長引き	1ショット動作(ピストン最前進位置で停止)				

↓
設定終了したらスタンバイ状態へ移行

プログラムモードの出荷時及び初期化状態の設定は以下のとおりです。

- バースト設定 フルオート
- サイクル設定 最も遅い設定
- プリコック設定 プリコックOFF
- ブレーキ設定 強